



# チーム 新課程 学年主任

Supported by  
ベネッセ文教総研

4月

5月

6月

のポイント

本コーナーはハイスクールオンラインの〈先生SNS〉のコーナーと連動しています。〈先生SNS〉では詳細の情報・資料をご提供しています。また、先生方が直面される課題やその解決方法の共有の場としてもぜひご利用ください。

## ハイスクールオンライン 〈先生SNS〉

<https://teacher.benesse.ne.jp/>



※ハイスクールオンラインのIDをお持ちでない先生は、校内でご確認いただくか、WEBサポートデスク0120-350124までご連絡ください。

[受付時間]  
月～金 8:00～18:00 / 土 8:00～17:00  
(祝日、年末・年始を除く)

# 学校を超えたネットワークで、新課程初年度の好スタートを！

4月になり、新課程初年度生が高校に入学しました。一方で、高校2、3年生は現行(旧)課程下で動いているため、新課程ならではの新たな課題に対して、学校全体を挙げて解決する体制は取りにくい状況にあるように思います。また、1人1台端末の活用や大学入試環境の変化など、様々な変化が一気に押し寄せてきています。これまでのやり方がそのままでは通用しない場面が多い3年間になると考えられます。

そこで、ベネッセ文教総研では、新課程初年度学年の運営に携われる学年主任の先生のお役に立てるよう、「**チーム新課程学年主任**」の取り組みを開始します。

新課程初年度学年の運営にテーマを絞って、時期に応じた情報や資料をご提供し、学校を超えてタイムリーに課題や解決事例を共有でき

るようになっています。

まず、本コーナーで、新課程初年度ならではのチェックポイントを、下の表でご確認ください。例年の1学年主任の先生以上に、「少し先」を見通しながら、今をマネジメントすることが必要になるのではないかと思います。学年団の先生方との検討事項の参考にしていただけたらと存じます。

また、ベネッセハイスクールオンラインの〈**先生SNS**〉のコーナーを活用して、詳細な情報のご提供を行っています。学年主任の先生方のお困りごとについてのご質問や必要な資料のご要望をお受けできるようにしております。内容の一部を左ページで紹介しています。

ベネッセハイスクールオンライン内のバナー、または右下の二次元コードより、ぜひ〈**先生SNS**〉にお越しください。

## 4～6月のチェックポイント

数か月先を見通した新課程初年度学年ならではのポイントです。詳細は**ハイスクールオンライン〈先生SNS〉**をご覧ください。

6月	5月	4月
<input type="checkbox"/> 7月進研模試に向けて <input type="checkbox"/> 7月面談に向けて <input type="checkbox"/> 定期考査の改革	<input type="checkbox"/> 保護者への発信事項 <input type="checkbox"/> 定期考査の改革	<input type="checkbox"/> 1年間・3年間の概観 <input type="checkbox"/> 新生生の状況把握
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 新課程対応の確認</li> <li>● 定期考査と学力テストの違い・事前学習の指導</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 「探究」の意義</li> <li>● 学校推薦型・総合型選抜の拡大と求められる人材像</li> <li>● 観点別学習状況の評価について</li> <li>● 思考力・判断力・表現力を問う問題作成のあり方</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 中学校での学習状況の変化</li> <li>● (新課程)GIGAスクール・コロナ禍の影響</li> <li>● ↓<b>おすすめのコンテンツ&amp;フォーム</b>(左ページ)</li> <li>● スタディーサポートで確認したいポイントの確認</li> </ul>

テーマ

コンテンツ例

## チームの仲間へmessage

アイデアを共有して、  
“10m先”を歩きましょう

三浦隆志

授業デザイン研究所代表

**新** 1学年主任の皆さん、高校の新学習指導要領がいよいよ実施されました。この新課程最初の学年主任として、今どのようなことを思っておられますでしょうか。私も初めて学年主任となった際、生徒の3年後を見据えて、あれこれ考えました。ある先輩の先生から「学年主任として先生方や生徒たちの“10m先”を歩きなさい」とのアドバイスをいただき、さらに頭を抱えてしまいました。もちろん、目の前の生徒の姿を見て、学年団の先生方と対話しつつ、学年経営を進めるわけですが、この先どうしたらよいのか、何かよいアイデアは提示できないかと悶々と考え続けました。校内で既に学年主任を経験された方に、お話を伺うこともしました。そのような折、学校に来られたベネッセの社員の方に考えていたことを話してみたところ、県外の学年主任の先生方をご紹介いただきました。その結果、新しいアイデアなどをいただき、学年の課題を克服することができました。生徒や先生方の“10m先”を歩くことができたようになったのです。

新課程初年度の1学年主任の役割は大きく、新課程を踏まえての新たな課題解決が求められています。このような変革期にこそ、学校を超えたネットワークを作り、アイデアを共有し、楽しみながら課題を解決することが重要だと思います。

前述のとおり私は少し先を歩くことを意識し、様々な経験をしてきました。今回、皆さんとともに考え、ともに“10m先”を歩いていこうと思います。どうかよろしくお願いします。

みうら・たかし

ノートルダム清心女子大学非常勤講師  
元岡山県立林野高校校長

## 〈先生SNS〉

おすすめ  
コンテンツ  
& フォーム中学校での  
指導状況・学習状況を  
把握する

## 中学校・中学生の変化

今年度の新入生は、中1、中2の移行措置期間を経て、中3で新学習指導要領全面实施となり、新しい教科書で学習しています。1人1台端

末も導入されました。また、中1の終盤から2年強、コロナ禍の影響の中で中学校生活を送ってきました。

そのような新入生が、過去の学年と比べてどのように変化しているのかについて、ベネッセ教育総合研究所の調査「小中学校の学習指導に関する調査2021」の結果などを基に整理しています（詳細は、〈先生SNS〉の「資料室」よりダウンロードしてご覧ください）。

例えば、授業では「グループで話し合う」「自分で調べたり考えたりしたことを発表する」指導が大幅に増加しており、対話的な学びが

進んでいる状況が分かります。

それらを踏まえて、校内で中学校での学習経験についてのアンケートを行う場合のひな型を、加工可能なファイルでご用意しています。資料作成の時間削減のためにも、ぜひご利用ください。このほかにも、様々な情報資料と発信用ひな型を準備しています。

また、〈先生SNS〉の「相談室」では、学年運営等でのご質問や、事例情報のリクエスト、ご相談等をお受けいたします。先生方相互のコミュニケーションも可能です。ぜひご利用ください。



他の先生に相談したい時は⇒相談室へ

使える資料で負担軽減したい時は⇒資料室へ



※プロフィールは、2022年3月時点のものです。